

2024 年 3 月 7 日

糖尿病代謝内科/免疫・内分泌内科科の外来診療を受けられた患者さんへ

「経口セマグルチド使用者の後方視的解析」への協力をお願い

糖尿病代謝内科/免疫・内分泌内科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2021 年 12 月 1 日～2023 年 3 月 31 日の間に、当科において、経口セマグルチド（リベルサス®）による治療を 1 年継続して受けられた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2025 年 3 月 31 日

研究目的・利用方法：

GLP-1 受容体作動薬（GLP-1RA）は、2 型糖尿病治療でも特に注目されている薬剤の 1 つです。血糖値を改善するだけでなく、食欲抑制により体重の減量につながることも確認されています。経口セマグルチド（リベルサス®）は、現在、唯一の経口 GLP-1RA です。

この研究では、経口セマグルチドを 1 年に渡り継続した方のデータ（血糖値、体重、副作用など）を調査させていただきます。これにより、本薬の長期的な治療効果を明確化することが目的となります。

研究に用いる情報の項目：

以下の情報について診療録から収集します。これらはいずれも日常診療によって得られた項目です。

治療経過：糖尿病罹患歴、糖尿病合併症、投薬歴、低血糖歴、食事・運動内容

一般身体所見：身長、体重、体組成、握力、血圧

血液検査：ヘモグロビン

生化学検査：血糖、HbA1c、脂質プロファイル

尿検査：蛋白、糖

経口セマグルチド：使用量、有害事象

研究に用いる情報の利用を開始する予定日：2024 年 5 月 1 日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわ

たって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学大学院医学系研究科医科学専攻内科学講座糖尿病・内分泌代謝内科学
准教授 廣田 卓男

連絡先

岐阜大学医学部附属病院第3内科 高橋 佳大
Tel：058-230-6373
Tel：058-230-6000（夜間・休日）

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸1番1
Tel：058-230-6059
E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp